定例記者会見 次第

平成 30 年 7 月 31 日(火) 午前 10 時~ 会議室 101·102

■報道発表事項

	「スワロー号」と「おでかけきららん号」の
No.1	累計利用者数がまもなく大台突破
	- 同時期の達成を記念して「ご利用感謝デー」を開催します -
0	障がいのある人の農業分野での就労を支援
No.2	- 農業と福祉をつなぐ『農福連携』のモデル事業を実施します -
	東京オリ・パラ選手村で使いたくなる
No.3	<u> </u>
	— 「燕」ブランドの新たな魅力を世界へ PR します —
No.4	燕市内の釜飯提供店を紹介するマップが完成
NO. 4	- 燕市で古くから親しまれていた食文化を発信します -
No.5	第 13 回 燕市美術展覧会の出品者を募集
No.5	- 今年度より、高校生を対象としたスワロー賞を設けます -
No.6	「ブラつばめ」第3弾 長善館編 を公開
No.O	— 近代学問の先進地であった粟生津地区の歴史に迫ります —
No.7	子ども向け健康ポイントを全学年で実施へ
No.7	- 小学校 1 年生から 6 年生の約 4,000 人が夏休みに取り組みます -
No.8	第6回東京ヤクルトスワローズカップ in 燕市を開催
NO.O	- 第5回松山市大会に続けて連覇を目指します -
No.9	神宮球場で第4回「燕市 DAY」を開催
NO.3	- 燕のうまいものや産業技術を野球ファンに PR します -

※その他、燕市報道資料 No.10「8月の各課事業予定表」を参照してください。

■記者会見事務局■

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課(企画チーム) 電話:0256-77-8352(直通)窓口番号⑩・⑪



「スワロー号」と「おでかけきららん号」の 累計利用者数がまもなく大台突破

- 同時期の達成を記念して「ご利用感謝デー」を開催します-

燕市循環バス「スワロー号」の運行開始からの累計利用者数が8月上旬に30万人を、また、デマンド交通「おでかけきららん号」も8月中旬に20万人を突破する見込みです。 同時期の達成を記念して、市民の皆様への感謝を込め「ご利用感謝デー」を開催します。 当日は、利用者への記念品贈呈や、記念セレモニーを行います。

【「ご利用感謝デー」概要】

1.開催日:8月31日(金)

2.内容:(1)当日の利用者に先着で記念品贈呈

(2)市役所停留所前にて記念セレモニー開催 ※午前 11 時から

【市内循環バス「スワロー号」概要】

1.年度ごとの利用者数 ※平成30年6月末現在累計297,125人

H19	H20	H21	H22	H23	H24
9,059人	20,601人	22,992人	24,772人	25,528人	22,531人
H25	H26	H27	H28	H29	
29,030人	31,673人	34,479人	33,921人	34,044 人	

2.運行経過

- ・平成19年10月 燕・吉田・分水地区を縦貫するルートで運行開始
- ・平成24年2月 累計利用者数10万人突破(運行開始から4年4か月)
- ・平成 25 年 5 月 市役所新庁舎移転を契機に路線を延長・一部変更
- ・平成27年8月 累計利用者数20万人突破(10万人突破から3年6か月)
- ・今年8月上旬 同30万人突破見込(20万人突破から約2年11か月)

【デマンド交通「おでかけきららん号」概要】

1.年度ごとの利用者数 ※平成30年6月末現在累計195,391人

H25	H26	H27	H28	H29
36,297 人	38,491 人	36,953 人	36,610 人	37,274 人

2.運行経過

・平成25年4月 燕市全域を東西2つのエリアに分けて運行開始

・平成27年7月 弥彦村まで運行エリアを拡大

・平成27年12月 累計利用者数10万人突破(運行開始から2年8か月)

・今年8月中旬 同20万人突破見込(10万人突破から約2年8か月)

本件についてのお問い合わせ先 市民生活部 生活環境課:山口

電話:0256-77-8162(直通)



障がいのある人の農業分野での就労を支援

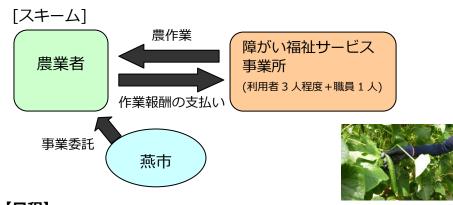
- 農業と福祉をつなぐ『農福連携』のモデル事業を実施します -

市内の3農業者の協力のもと、障がいのある人が、施設の外で農作業を行います。 農業分野の人手不足の解消と、障がいのある人の就労の確保や工賃の向上に向け、"農業"と"福祉"の連携を推し進める「モデル事業」で、8月28日から実施します。

今後、「農福連携」を促進し、農業の活性化と障がいのある人の就労先や地域で活躍できる場の拡大を目指します。

【施設外就労農業体験(モデル事業)概要】

市内の障がい福祉サービス事業所から利用者 3 人程度と職員 1 人が農業者の作業場に行き、農作業を 3 日間(3 時間/1 日)行います。農業者と障がいのある人が作業を通して触れ合うことで、更なる農福連携のきっかけ作りを進めていきます。





【日程】

	日程	農業者	作業内容
第1回	8/28、9/4、9/11 他	本町そ菜出荷組合	きゅうりの箱折など
	【午前(予定)】		
第2回	9月中	ツバメファーム	集卵、選別など
第3回	10/15~	小杉農園	柿の選別、収穫など

【報告会】

モデル事業終了後に、市内農業者や障がい福祉サービス事業所などを対象にした報告会を開催します。 (12 月頃予定)

本件についてのお問い合わせ先 健康福祉部 社会福祉課:笠原

電話:0256-77-8172(直通)



東京オリ・パラ選手村で使いたくなる 燕製オリジナルカトラリーの開発を始めます

- 「燕」ブランドの新たな魅力を世界へ PR します -

「つばめ東京オリンピック・パラリンピックプロジェクト」では、「燕」ブランドを世界に発信し、燕製品の魅力や技術力の高さを P R するため、カトラリーの国内生産シェア 90%を誇る市として、「選手村等の食堂で使いたくなる」 燕製オリジナルカトラリーの製品化を目指します。

産業界と市が協力し、2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、金属洋食器や厨房用品の一大産地として、燕のブランドを広く発信していきます。

【燕製オリジナルカトラリーの製品化 概要】

- 1.事業目的:「燕」ブランドを世界へ発信し、燕製品の魅力や技術力の高さを PR する
- 2.募集デザイン:選手村の食堂で使いたくなるようなカトラリーのオリジナルデザイン
- 3.応募資格:市内でカトラリーの製造をおこなっている法人もしくは個人事業主
 - ※日本金属洋食器工業組合員であること等の条件があります。
- 4.スケジュール
 - ・デザイン募集期間 7月31日(火)~9月28日(金)
 - ・審査・結果発表 10月中旬
 - ・サンプル完成・提出 3月20日 (水)
- 5.開発後の展開
 - ・オリ・パラ関連施設等での採用に向けたプロモーション活動の実施
 - ・オリ・パラ関連施設等からの調達依頼に対する提案
 - ・ふるさと燕応援寄附金返礼品への採用

【プロジェクト構成団体】

日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合、協同組合 つばめ物流 センター、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会、燕市

本件についてのお問い合わせ先 産業振興部 商工振興課:山﨑、竹田

電話:0256-77-8289 (直通)



燕市内の釜飯提供店を紹介するマップが完成

- 燕市で古くから親しまれていた食文化を発信します -

燕市観光協会では、昭和30年代から燕市に根付き、広まった釜飯の魅力を多くの方 に再認識して頂くために、提供しているお店や美味しい釜飯の食べ方などを紹介する 「燕市釜飯地図」を作成しました。10月から始まる新潟デスティネーションキャンペ ーンに向けて、8月より市内公共施設や各店舗など市内外の様々な場所で配布します。

【燕市釜飯地図 概要】

1. 目的

燕市内で釜飯は昭和30年代から産業の発展とともにお祝い時の外食のひとつと して、また外食時の家族へのお土産として広く浸透し、60年間も燕市内で愛され 続けています。より多くの方から釜飯の魅力を再認識してもらい、各お店の味を楽 しんで頂くために作成しました。

2. 内容

市内で釜飯を提供しているお店の紹介、燕市内での釜飯の歴史 おいしい釜飯の食べ方などを紹介

3. 協力店舗(五十音順)

阿蘇、釜めしこまつ、釜めし松月、しゃぶしゃぶ・鍋・割烹銀座、食彩和、 食事処日の出、寿司割烹かんだ、寿司釜めしたつみ、そば処とどろきや、 たらふく、丸泰

4. 配布開始

8月6日(月)

5. 配布場所

市内公共施設、協力店舗など

(燕市観光協会公式ウェブサイトにて PDF 版を掲載予定)

6. 企画・取材

燕市観光協会





本件についてのお問い合わせ先 産業振興部 商工振興課:梨本 電話:0256-77-8233(直通)



第 13 回 燕市美術展覧会の出品者を募集

- 今年度より、高校生を対象としたスワロー賞を設けます -

市民に優れた芸術に触れる機会と相互啓発の場を提供し、市民芸術文化活動の普及、向上を図るため、燕市美術展覧会を開催します。

今年度は、若年層の美術振興を図るため、高校生対象のスワロー賞を新設します。また、高校生が応募しやすいように、洋画部門のサイズ規定を 20 号以上 50 号以内から、10 号以上 50 号以内に変更するとともに、高校生の出品料を無料にします。

【第 13 回 燕市美術展覧会 概要】

1.会 期:10月12日(金)~15日(月)

2.時 間:午前9時~午後6時(最終日は午後4時まで)

3.会 場: 燕市中央公民館・燕市文化会館

4.変 更 点: ①高校生対象のスワロー賞を新設 ②高校生の出品料を無料化

③洋画部門のサイズ規定を一部変更(20号以上→10号以上)

【出品作品の募集】

1.申込期間: 9月1日(土)~30日(日)

2.応募資格: 高校生以上で、燕市内に在住、

または通学(塾、教室、講座など

も含む)・通勤している人。

3.作 品:自己の創作で未発表の作品に限る。

各部門1人2点以内。

4.出 品 料:1部門 1点…1,000円、2点…1,500円

※高校生は無料

5.出品方法: 申込書に出品料を添え、燕市中央公民館、吉田公民館または分水公民館に提出

※出品要項・申込書は上記提出先で配布

6.作品搬入:10月5日(金) 午前9時~午後6時30分

7.表 彰:市展賞、新潟日報美術振興賞、奨励賞、スワロー賞

8.その他:各部門(日本画、洋画、工芸・彫刻、書道、写真)の

作品規定等は出品要項をご覧ください。

本件についてのお問い合わせ先 教育委員会 社会教育課: 平岡、松島

電話:0256-63-7002(直通)



「ブラつばめ」第3弾 長善館編 を公開

- 近代学問の先進地であった粟生津地区の歴史に迫ります -

燕市の歴史文化について楽しく気軽に触れてもらうため、昨年から制作を開始した「ブラつばめ」。今年1月に公開した第2弾「水道の塔編」に続き、第3弾が完成しました。今回は、燕市の名誉市民でもある鈴木虎雄博士の生誕140周年を記念し、長善館や長善館のゆかりの地を訪ねながら、近代学問の先進地であった粟生津地区の歴史に迫ります。本日からインターネット動画配信サービス(YouTube)で公開します。

【ブラつばめとは?】

NHK番組「ブラタモリ」を参考にして制作した、燕市の文化財や歴史を紹介する動画です。毎回テーマを設け、市内の各地を案内人と訪ね人がめぐりながら、燕市の隠れた魅力を紹介します。

【第3弾「長善館編」概要】

1.出 演:

案内人…倉橋 忠夫さん (長善館史料館前館長) 横山 文一さん (長善館史料館館長)

訪ね人…栗生津小学校6年生 3名

2.内容:

燕市立粟生津小学校の子どもたちが長善館および ゆかりの地を訪ね、近代学問の先端を走っていた 粟生津地区の歴史に迫ります。

3.公開日: 7月31日(火)

4.配 信:インターネット動画配信サービス(YouTube)で配信

5.その他:市公式ウェブサイトからも閲覧できます。

http://www.city.tsubame.niigata.jp/school/029001143.html



第4弾は「米納津隕石」、第5弾は「良寛」をテーマに制作する予定です。 また、制作した動画は DVD に収録し、市内小学校や図書館等に配布して地域学習の 教材としても活用を図ります。





本件についてのお問い合わせ先 教育委員会 社会教育課: 布施 電話: 0256-63-7002 (直通)



子ども向け健康ポイントを全学年で実施へ

− 小学校1年生から6年生の約4,000人が夏休みに取り組みます −

手軽に継続して健康づくり活動に取り組んでいただくことを目的とした「つばめ元気かがやきポイント事業」。子どもたちが夏休み期間に楽しく取り組める、「こども手帳」を今年度も実施します。

今年度は、手帳配布対象を拡大し、小学校 5・6 年生を加えた全学年としました。夏休みに崩れがちな生活習慣を整えるとともに、家族ぐるみでの健康づくりを図ります。

【「こども手帳」 概要】

1.取組期間:8月1日(水)~8月20日(月) ※20日間

2.対 象

市内園児、小学生

- ●全員配布…小学校 1~6 年生
- ●希望者のみ配布…園児

取組期間中は申し込みを受け付けます。市ウェブサイト「かんたん申請」または 燕市保健センターへ電話(0256-93-5461)でお申し込みください。

3. 実施方法

- (1) 取り組みかた5 項目の「元気ポイントメニュー」ができたら、手帳に○を記入する。
- (2) ポイント報告 夏休み終了後に各小学校、保育園、こども園、幼稚園へ手帳を提出
- (3) 表彰 ※小学生のみを対象
 - ①全取組者のうち満点となる 100 ポイント獲得者「つばめっ子元気ヒーロー大賞」
 - ②90 ポイント以上獲得者 「つばめっ子元気ヒーロー」
 - ※①の表彰は、11 月に開催予定の「歯っぴーフェア」および「つばめ元気かがやきポイント事業」抽選会の日に、表彰式を行います。



本件についてのお問い合わせ先 健康福祉部 健康づくり課:五十嵐

電話:0256-77-8182(直通)



第6回東京ヤクルトスワローズカップ in 燕市を開催

- 第5回松山市大会に続けて連覇を目指します -

ヤクルトスワローズに縁のある愛媛県松山市、沖縄県浦添市、宮崎県西都市と本市の4 都市で開催している「東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会」は、今年で6回目を迎え、本市では第2回以来の2回目の開催です。

燕市の代表として「燕西小野球スポーツ少年団」が、8月17日・18日の本戦で、他3市(愛媛県松山市・沖縄県浦添市・宮崎県西都市)の代表チームと連覇をかけて戦います。市民の皆さんも、ぜひ会場で応援をお願いします。

【大会概要】

1.日 程:8月17日(金)~8月18日(土)

※開会式…8月17日午後2時15分~

※閉会式…8月18日午後0時30頃予定

(市長、ヤクルト球団社長、出場選手等が出席予定)

2.会場:スポーツランド燕野球場

(燕市小牧 837 番地 1 号)



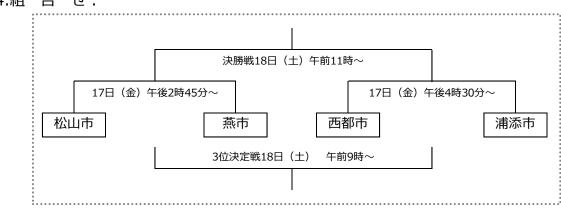
燕市代表チーム 燕西小野球スポーツ少年団

3.参加チーム:愛媛県松山市代表チーム 沖縄県浦添市代表チーム

宮崎県西都市代表チーム 新潟県燕市代表チーム

計4チーム72名(監督・コーチ含む)

4.組 合 せ:



本件についてのお問い合わせ先

教育委員会 社会教育課:伊藤

電話:0256-77-8368(直通)



神宮球場で第 4 回「燕市 DAY」を開催

- 燕のうまいものや産業技術を野球ファンへ PR します -

東京ヤクルトスワローズとの連携事業として、昨年に引き続き神宮球場で「燕市 DAY」を開催し、燕市の魅力を PR します。当日は、球団とコラボしたエコカップ等の 金属製品の販売や金属研磨の体験ブースなどを出展するほか、始球式はスワローズカップ燕市代表チームが務めます。

【「燕市 DAY」イベント 概要】

1.日 時:8月26日(日)午後2時~午後7時(ブース出店時間)

※販売数量等により終了時間が早まる場合があります。

2.会 場:明治神宮野球場(東京都新宿区霞ヶ丘 3-1)







3.出店内容

- (1)エコカップや新商品の「つば九郎アイススプーン」等 地場産品とのコラボ販売
- (2)地元農産物、学生が開発したスイーツ販売
- (3)スプーン磨き体験(先着100名)
- 4.セレモニー関係
 - (1)スワローズカップ燕市代表チームによる始球式
 - (2)両チームへ記念品・花束贈呈
- 5.プレゼント
 - (1)オリジナルうちわを数量限定で観戦者にプレゼント(開門時から先着順) ※配布場所:スワローズ側入場ゲート(1塁側/ライト側)ゲート
 - (2)上記以外に、スワローズクルー会員限定のインターネット抽選で燕市産品 詰め合わせをプレゼント
- 6.その他: 東京つばめいとメンバーによるイベントサポートを予定

本件についてのお問い合わせ先 企画財政部 地域振興課:五十嵐 電話:0256-77-8364(直通)